

名称	キャンプファイヤー (キャンドルサービス)	雨天 ○
活動の概要	神聖な火を囲みながら、ゲームやスタントを楽しみます。心を一つにし、友達と喜びや楽しみを分かち合います。	季節 通年
		対象 小学生～
		人数 本文参照
持ち物・費用	本文参照	時間 1～2時間
		職員の対応 本文参照

【特長】

- ・夜のプログラムで最も人気のあるプログラムです。
- ・グループでスタントを練習することで、みんなでプログラムを成功させる達成感が味わえます。

【場所および定員】

キャンプファイヤー		キャンドルサービス	
・D広場	150名程度	・ほおのきホール	100名程度
・ファミリー広場	200名程度	・多目的ホール	300名程度
・A、B広場	100名程度	※禁止行為解除が必要	
・雨天ファイヤー場	100名程度		



【費用】

ファイヤーセット(大)	8,000円	灯油(1リットル)	120円
ファイヤーセット(中)	6,000円	トーチ棒(1本)	300円
ファイヤーセット(小)	5,000円	トーチ棒の棒のみ(1本)	100円
ファイヤーまき(1段)	400円	ろうそく(1箱)	500円
モヤまき(1束)	300円		
コワまき(1束)	400円		
カタまき(1束)	500円		

- ※ファイヤーセット(大)は100名以上または2時間程度対象
- ファイヤーセット(中)は 80名以上または1時間30分程度対象
- ファイヤーセット(小)は 50名程度または1時間程度対象

【指導者、参加者の役割】

営火長(ファイヤーチーフ)	キャンプファイヤー長。火の神。点火、分火時に言葉を述べる。
司会者(エールマスター)	プログラムの立案、司会、進行を行う。
営火係(ファイヤーキーパー)	炎の調節、薪の補充、安全管理を行う。
聖火係(トーチベアラー)	男神、女神。トーチをかかげ、入退場する。点火も行う。
ゲームリーダー	司会者を助け、楽しいプログラムを演出する。

※プログラムに応じて他にも役割があります(音響係、トーチワーク、消火係など)。

【職員の対応】

- ・井桁組み、ファイヤーキーパー、ゲームなどが対応できます。

※その他の対応については、職員に相談してください。

【計画上の留意点】

- ・日没時間を考慮して計画してください。(日没後40～60分は薄明です)
- 4月中旬・・・18:10 5月中旬・・・18:40 6月中旬・・・19:00 7月中旬・・・19:00
- 8月中旬・・・18:30 9月中旬・・・17:50 10月中旬・・・17:00 11月中旬・・・16:30
- 12月中旬・・・16:30 1月中旬・・・16:50 2月中旬・・・17:20 3月中旬・・・18:00
- ・所要時間は参加者やグループ数にもよりますが、おおむね1時間程度で、長くとも2時間をこえないように配慮してください。
- ・多目的ホール、ほおのきホールではろうそくの分火はご相談ください(キャンドル)。

【プログラムの進め方】

□例

儀式の火	親睦の火	儀式の火
火の神・女神の言葉 点火 参加者入場	スタッツ・ゲーム ※ゲームのみで行う場合、徐々に盛り上がるようにするとよい。 ※最後のゲームは静かなゲームを行うと儀式の火にスムーズに入ることができます。	火の神・女神退場 参加者退場 火の神の言葉 トーチワーク

【プログラムについて必要な物品】◎印は実費 ○印は貸出可能 ●印は団体で用意してください。

キャンプファイヤー	キャンドルファイヤー	内容によって必要になるもの
◎ファイヤー用まき各種 ◎灯油 ◎トーチ棒 ○ナタ ○火の神・女神 衣装 ●トーチワーク用トーチ ●軍手 ●新聞紙	◎燭台用キャンドル ◎聖火係用キャンドル ○燭台 ○衣装 ●分火用キャンドル ●アルミホイル(分火用)	○電源リール ●音響機材 ●予備乾電池 ●ペンライト(司会者用) ●マッチ、ライター ●スタッツ用小道具 ●ペンチ(架線点火時) ●架線点火用針金

【指導上の留意点】

【スタッツ】

- ・スタッツを子ども達に指導する場合、営火の方に顔を向けてスタッツをするようにしてください。(営火に向けて演技をすると、周囲の人によく見えます。)
- ・ひとつのスタッツは約5～10分に時間を設定するとよいでしょう。

【ファイヤーロード(炎の道)】

- ・ファイヤーロード、分火を計画される場合、数量を少なくした方が雰囲気が高まります。

【トーチワーク(火の舞)】

- ・必ず使用場所(スペース)を確認し、人数を調整して、危険のないように行ってください。

【その他】

- ・室内キャンドルファイヤーの場合、床面にロウが垂れ落ちないように注意してください。
- ・職員に依頼をされる場合はプログラム打合せを充分におこなってください。

【注意してほしいこと】

- ・入場から退場まで、不必要な懐中電灯の点灯
- ・私語やヤジや悪ふざけ
- ・井桁に触れる、飛び越したり、火の中に物を投げる
- ・午後9時を越えるプログラム
- ・打ち上げ花火、ロケット花火や音の出る花火



【応用】

- ・点火方法に「聖火係点火」や「ロケット点火」などがあります。詳しくは職員までお尋ねください。
- ・「火文字」なども行えます。詳しくは職員までお尋ねください。